

国語科 1年

「ちょっと立ち止まって」二つ以上の見え方を説明しよう

井田由紀

【活動の目標】

本文の読解を活かし、自分が選んだだまし絵の、二つ以上の見え方を説明することができる。

【 問 い 】

- ・本文のだまし絵例に通じる絵を提示する。(問いの工夫Ⅰ)
- ・本文で読み取ったキーワード「視点、意識、距離」によって複数の見方ができることを使って、説明させる。(問いの工夫Ⅱ)

今回 ICT を活用した場面	従来 of 活動
B2 調査活動 だまし絵の画像を細部まで点検する。	資料、画集、コピーを観察する。
B4 表現・制作 クロームブックの課題を出し、説明原稿を入力させる。」	ワークシートに作文する。
C1 発表・話し合い 班員に絵を見せ、説明を聞かせる。	画像の見せ方が単調になる。

【資料】生徒が作成したレポート

【ICT 機器を活用する良さ】

○1年生なので、クロームブックに打ち込むこと自体を喜ぶ。

○課題として出すと、作文している段階からこちらが点検でき、アドバイスもできる。

資料

【改善すべき点と原因および改善案】

・クロームブックは、横書きしかできないので、文体や原稿用紙の使い方の指導ができない。

⇒原因 クロームブックの機能

⇒改善案 作文の下書きは、ノート、原稿用紙などたて書きで行ない、クロームブックに打ち込む段階で推敲をさせる。